

消防だより

今年の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950
 吉備金屋消防署 ☎52・5950
 清水消防署 ☎25・1243

火災 : 5件
 救急 : 997件
 救助 : 8件
 (令和2年(2020年)10月31日現在)

病院紹介(和歌山県救急医療情報センター) ☎073・426・1199

暖房器具による火災にご注意ください

暖房器具による火災の多くは、使用者の「誤使用」「不注意」が原因です。暖房器具を使用する場合は、次の内容を守り、火災予防に努めましょう。

ストーブ

- ・給油は火を消してから行い、給油後はタンクの蓋を確実に閉める。
- ・ストーブの近くで洗濯物を乾かささない。また、燃えやすいものを近くに置かない。

- ・就寝時や外出時は確実に消す。
- ・スプレー缶や

- ・カセットボン
- ・ベなどをス
- ・トープのそば
- ・に置かない。



電気こたつ

- ・電気こたつの中で衣類を乾かささない。
- ・座椅子や座布団、上掛けなどが電気こたつ内のヒーターに接近しないように気を付ける。
- ・電気こたつの電源コードがこたつの下敷きになった状態で使用しない。
- ・電気こたつの電源コードを折り曲げたりねじったりしない。
- ・コンセントやプラグは定期的に清掃する。

窒息事故に注意しましょう

食べ物や異物を喉に詰まらせる窒息事故は、重症度が高い事故の1つで、子どもと高齢者が全体の約8割を占めています。

事故防止の心得

- ・小さく切つてよく嚙んでから飲み込みましょう。
- ・飲み物などを飲みながら食事をしてしましょう。
- ・万が一に備え、応急手当での方法をよく理解しておきましょう。

窒息時の対処法

呼びかけに反応がある場合は、咳をすることが可能であればできる限り咳をさせます。

咳もできずに窒息しているときは「背部叩打法」または「腹部突き上げ法」を行きましょう。

● 背部叩打法の実施手順

手のひらの付け根で、肩甲骨の間を連続して強く叩きます。



● 腹部突き上げ法の実施手順

傷病者の背中側から腕を回し、抱えるようにし、片手で握り拳をつくり、傷病者のへそよりも上でみぞおちの下方に当てます。その拳を一方の手で握り、素早く手前上方側へ圧迫するように突き上げます。

※妊婦や乳児には実施してはいけません。



消防団出初式のご案内

有田川町消防団出初式を次の日程で行います。

- 日時 / 令和3年(2021年) 1月10日(日) 9時〜

- 場所 / 明恵の里スポーツ公園

※雨天時はきびドーム



昨年の出初式の様子